

平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場会社名 エバラ食品工業株式会社
 コード番号 2819 URL <http://www.ebarafoods.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 藤川 雍中
 (氏名) 高井 孝佳

TEL 045-314-0121

上場取引所 大

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	12,591	5.1	1,019	89.2	1,059	71.3	582	97.4
23年3月期第1四半期	11,979	2.7	538	△16.2	618	△9.5	295	△16.6

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 594百万円 (129.4%) 23年3月期第1四半期 259百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	54.91	—
23年3月期第1四半期	27.81	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	31,907	19,024	59.6	1,792.84
23年3月期	30,687	18,716	61.0	1,763.79

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 19,024百万円 23年3月期 18,716百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	27.00	27.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	27.00	27.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	25,360	0.9	1,250	△13.5	1,180	△23.7	510	△37.7	48.06
通期	49,360	0.1	1,790	△14.0	1,730	△22.2	790	△28.4	74.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	12,398,400 株	23年3月期	12,398,400 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	1,786,848 株	23年3月期	1,786,848 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	10,611,552 株	23年3月期1Q	10,613,726 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きを実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)P. 3「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
(7) 重要な後発事象	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により先行き不透明な経済情勢が続いております。食品業界におきましても、依然として消費者の生活防衛意識は高く、より一層の企業努力が求められる状況であります。

このような環境のもと、当社グループでは平成24年3月期を初年度とする中期3ヶ年経営計画を策定し、「価値創造企業への挑戦」の経営ビジョンのもと、「基盤事業の深耕による収益力の向上」「持続的成長に向けた事業育成」「ブランドマネジメントの推進」及び「企業体質の強化」を基本戦略として事業を展開しております。当第1四半期連結累計期間においては、『黄金の味 具だくさん』及び『浅漬けの素』のプロモーションを展開し、市場における商品認知度を高めるとともに、お客様への商品価値の訴求に努めました。

こうした結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの売上高は、家庭用商品が好調に推移したことにより、125億91百万円（前年同期比5.1%増）となりました。利益面においては、売上高の増加に加え、広告宣伝費の一時的な抑制等により、営業利益は10億19百万円（前年同期比89.2%増）、経常利益は10億59百万円（前年同期比71.3%増）、四半期純利益は5億82百万円（前年同期比97.4%増）となりました。

事業におけるセグメントの概況は、以下のとおりであります。

食品事業

家庭用商品につきましては、肉まわり調味料群、鍋物調味料群、野菜まわり調味料群が好調に推移したことにより、前年同期売上高を上回りました。

肉まわり調味料群では、平成23年2月に発売した『黄金の味 具だくさん』が大きく貢献したことにより、前年同期売上高を上回りました。鍋物調味料群及び野菜まわり調味料群につきましては、前年度からの価値訴求型プロモーションが奏功し、鍋物調味料群の『すき焼のたれ』及び野菜まわり調味料群の『浅漬けの素』が引続き好調に推移したため、前年同期売上高を上回りました。特に、『浅漬けの素』は小さな子供を持つ若年世帯への訴求効果が顕著であり、大きく売上げを伸ばしております。その他群につきましては、チルド商品が競合激化により苦戦を強いられたため、前年同期売上高を下回りました。

業務用商品につきましては、その他群が『浅漬けの素』の貢献により堅調に推移したものの、肉まわり調味料群及びスープ群が低調な売上げとなった結果、前年同期売上高を下回りました。

以上の結果、食品事業の売上高は113億27百万円（前年同期比4.9%増）となりました。

その他事業

その他事業につきましては、広告宣伝事業及び人材派遣事業が前年同期を下回る売上げとなったものの、物流事業が取引拡大により売上げを伸ばした結果、その他事業の売上高は12億64百万円（前年同期比7.0%増）となりました。

売上高の内訳は以下のとおりとなります。

事業名称及び商品群名	前第1四半期 (百万円)	当第1四半期 (百万円)	増減率 (%)
食品事業	10,797	11,327	4.9
家庭用商品	8,544	9,138	7.0
肉まわり調味料群	5,229	5,444	4.1
鍋物調味料群	1,042	1,170	12.3
野菜まわり調味料群	1,412	1,865	32.1
その他群	860	657	△23.6
業務用商品	2,253	2,188	△2.9
肉まわり調味料群	694	688	△0.9
スープ群	899	839	△6.7
その他群	659	660	0.2
その他事業（広告宣伝事業、物流事業、人材派遣事業）	1,181	1,264	7.0

（注）上記金額には消費税等は含まれておりません。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期末の総資産につきましては、前連結会計年度末に比し12億20百万円増加して319億7百万円となりました。これは主に、商品及び製品が6億3百万円増加したこと等によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ9億12百万円増加して128億83百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が5億61百万円増加したこと等によるものであります。

純資産につきましては、3億8百万円増加して190億24百万円となりました。これは主に、利益剰余金が2億96百万円増加したこと等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ3億80百万円増加し、63億15百万円となりました。

当第1四半期における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、6億6百万円（前年同四半期は2億49百万円の獲得）となりました。これは税金等調整前四半期純利益10億61百万円を計上し、仕入債務の増加額が5億60百万円であったものの、たな卸資産の増加額が5億84百万円であったこと等が主な要因であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、2億4百万円（前年同四半期は26百万円の使用）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出2億52百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、22百万円（前年同四半期は20百万円の使用）となりました。これは配当金の支払額2億72百万円と短期借入金純増加額2億50百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における業績が前年同期を上回っているものの、今後の市場環境に依然不透明な要素が多いため、現時点では平成23年5月13日に公表した業績予想を修正せずに据え置くものいたします。今後の業績動向により業績予想の修正が必要となった場合は、速やかに開示いたします。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,294,081	6,680,708
受取手形及び売掛金	7,764,806	8,039,542
有価証券	1,088,202	788,951
商品及び製品	1,242,285	1,846,043
原材料及び貯蔵品	392,477	373,661
繰延税金資産	390,211	390,196
その他	585,616	648,884
貸倒引当金	△4,247	△4,272
流動資産合計	17,753,434	18,763,716
固定資産		
有形固定資産		
土地	3,008,831	3,008,831
その他(純額)	5,529,597	5,519,124
有形固定資産合計	8,538,429	8,527,956
無形固定資産		
	363,287	346,444
投資その他の資産		
投資有価証券	2,114,708	2,368,070
長期貸付金	14,231	11,736
繰延税金資産	1,227,111	1,229,637
その他	739,583	723,900
貸倒引当金	△63,721	△63,526
投資その他の資産合計	4,031,914	4,269,817
固定資産合計	12,933,631	13,144,218
資産合計	30,687,065	31,907,934

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,679,628	6,240,732
短期借入金	166,404	416,601
未払金	1,114,373	1,073,250
未払法人税等	562,347	476,742
賞与引当金	253,885	585,739
販売促進引当金	505,107	489,033
災害損失引当金	56,968	4,964
その他	576,755	475,240
流動負債合計	8,915,470	9,762,303
固定負債		
退職給付引当金	2,753,749	2,826,997
資産除去債務	11,404	11,443
その他	289,885	282,337
固定負債合計	3,055,039	3,120,778
負債合計	11,970,509	12,883,081
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,387,136	1,387,136
資本剰余金	1,655,257	1,655,257
利益剰余金	17,500,107	17,796,245
自己株式	△1,857,573	△1,857,573
株主資本合計	18,684,926	18,981,064
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	43,688	49,552
為替換算調整勘定	△12,059	△5,764
その他の包括利益累計額合計	31,629	43,787
純資産合計	18,716,555	19,024,852
負債純資産合計	30,687,065	31,907,934

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
売上高	11,979,625	12,591,446
売上原価	6,094,028	6,277,379
売上総利益	5,885,597	6,314,067
販売費及び一般管理費	5,346,866	5,294,870
営業利益	538,730	1,019,196
営業外収益		
受取利息	6,040	6,999
受取配当金	13,909	15,853
受取賃貸料	6,059	9,087
保険解約返戻金	46,391	5,449
その他	8,111	4,361
営業外収益合計	80,512	41,750
営業外費用		
支払利息	952	844
為替差損	42	27
その他	—	784
営業外費用合計	995	1,656
経常利益	618,247	1,059,290
特別利益		
固定資産売却益	—	722
貸倒引当金戻入額	1,204	—
災害損失引当金戻入額	—	11,838
特別利益合計	1,204	12,561
特別損失		
固定資産除却損	3,845	1,712
投資有価証券評価損	—	9,066
ゴルフ会員権評価損	1,210	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	39,291	—
特別損失合計	44,346	10,778
税金等調整前四半期純利益	575,106	1,061,073
法人税等	279,903	478,422
少数株主損益調整前四半期純利益	295,202	582,650
四半期純利益	295,202	582,650

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	295,202	582,650
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△43,317	5,863
為替換算調整勘定	7,375	6,294
その他の包括利益合計	△35,941	12,158
四半期包括利益	259,261	594,808
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	259,261	594,808

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	575,106	1,061,073
減価償却費	302,387	281,345
固定資産除却損	3,845	1,712
固定資産売却損益(△は益)	—	△722
投資有価証券評価損益(△は益)	—	9,066
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	39,291	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,204	△170
退職給付引当金の増減額(△は減少)	58,169	73,247
賞与引当金の増減額(△は減少)	277,617	331,853
販売促進引当金の増減額(△は減少)	28,248	△16,074
災害損失引当金の増減額(△は減少)	—	△52,004
受取利息及び受取配当金	△19,949	△22,853
支払利息	952	844
為替差損益(△は益)	42	—
売上債権の増減額(△は増加)	△607,229	△278,595
たな卸資産の増減額(△は増加)	△95,996	△584,263
仕入債務の増減額(△は減少)	452,468	560,709
未払消費税等の増減額(△は減少)	75,840	△57,015
長期未払金の増減額(△は減少)	△90,131	△6,720
未払金の増減額(△は減少)	△300,893	△148,958
その他	38,380	△5,054
小計	736,944	1,147,419
利息及び配当金の受取額	18,267	21,585
利息の支払額	△1,317	△844
法人税等の支払額	△504,144	△561,285
営業活動によるキャッシュ・フロー	249,749	606,874
投資活動によるキャッシュ・フロー		
貸付金の回収による収入	1,084	1,813
貸付けによる支出	△5,180	—
定期預金の預入による支出	△6,000	△6,000
投資有価証券の取得による支出	△2,320	△2,359
有価証券の償還による収入	500,000	800,000
有価証券の取得による支出	△100,228	△499,770
関係会社株式の取得による支出	—	△250,000
有形固定資産の売却による収入	—	938
有形固定資産の取得による支出	△494,366	△252,765
無形固定資産の取得による支出	△13,697	△11,499
ゴルフ会員権の取得による支出	△28,000	—
その他	121,787	15,470
投資活動によるキャッシュ・フロー	△26,920	△204,171

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	250,197	250,197
配当金の支払額	△270,279	△272,935
自己株式の取得による支出	△677	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△20,759	△22,738
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,240	662
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	203,309	380,627
現金及び現金同等物の期首残高	6,065,167	5,935,101
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,268,477	6,315,728

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年6月30日）

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは食品事業及びその他事業を主な業務としており、「食品事業」、「その他事業」の2つを報告セグメントとしております。

「食品事業」は肉まわり調味料、鍋物調味料、野菜まわり調味料、スープ等の製造及び販売をしております。「その他事業」は広告宣伝事業、物流事業、人材派遣事業を集約しております。

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	食品事業	その他事業	合計
売上高			
外部顧客に対する売上高	10,797,862	1,181,763	11,979,625
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	10,797,862	1,181,763	11,979,625
セグメント利益	592,677	31,464	624,142

3. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	624,142
全社費用（注）	△85,411
四半期連結損益計算書の営業利益	538,730

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年6月30日）

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは食品事業を主な業務としており、「食品事業」を報告セグメントとしております。

「食品事業」は肉まわり調味料、鍋物調味料、野菜まわり調味料、スープ等の製造及び販売事業をしております。

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント	その他 (注)	合計
	食品事業		
売上高			
外部顧客に対する売上高	11,327,097	1,264,348	12,591,446
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	11,327,097	1,264,348	12,591,446
セグメント利益	1,080,897	27,945	1,108,843

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、広告宣伝事業、物流事業、人材派遣事業を集約しております。

3. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,080,897
「その他」の区分の利益	27,945
全社費用（注）	△89,646
四半期連結損益計算書の営業利益	1,019,196

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。